

環境パフォーマンス



シーレックスグループは、“かけがえのない地球“の環境と資源を健全な状態で次世代へ引き継ぐことは私たちの責務とし、環境と調和した循環型社会を目指し、グループ全体が共通認識のもと環境保全活動を推進しています。



環境保護体制の推進

シーレックスは、1999年に環境マネジメントシステム (ISO14001:EMS) の認証を取得して以来、環境保全活動を重要なテーマとして取り組んでいます。グループ会社を含めた11事業所でCO2の削減や産業廃棄物の削減、使用禁止化学物質の管理など、環境に影響を及ぼす側面の改善に取り組

んでいます。また、これまでに比べゴミが少ないラベルや地球環境にやさしい材料を使用したラベルなどの環境配慮型製品の販売、さらに、印刷工程で揮発性有機溶剤を使用せず、CO2の排出量を削減できる水生フレキソ印刷などの技術開発を推進しています。



シーレックス環境方針

○ 基本理念

シーレックスは常に「かけがえのない地球“の環境と資源を健全な状態で次世代へ引き継ぐことは私たちの責任であり、義務である」を念頭におき、環境と調和した循環型社会をめざし、事業活動のあらゆる面で、環境保全に配慮し行動します。

○ 基本方針

- 1.シーレックスは事業活動において地球環境の保全を推進するため、組織を整備します。
- 2.事業活動が環境に与える影響を捉え、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、環境保全活動を推進し、継続的改善を図り、環境汚染の予防に努めます。
- 3.環境関連の法律、規制および協定などを遵守するとともに、自主管理基準を設定し環境保全に取り組めます。
- 4.事業活動の全領域で省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物削減に取り組めます。
- 5.環境に配慮した商品づくりおよび技術開発を行うとともに、グリーン調達を推進を図ります。
- 6.環境監査を実施し、環境管理の維持向上に努めます。
- 7.環境教育を実施し、全社員の環境方針の理解と、環境に関する意識向上を図ります。
- 8.社会とのコミュニケーションに努め、地域社会の環境活動に、積極的に貢献します。

環境ビジョン2011年度評価

シーレックスは、環境理念を達成するために具体的な目標を立て取り組んでいます。

評価基準:

S:目標を十分に達成した A:目標を達成した B:目標が達成できなかった C:目標を大きく下回った

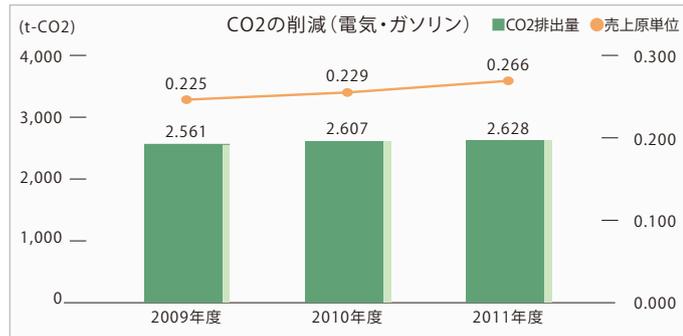
方針	目標	評価
法規制の遵守	水質検査を定期的に行い、水質基準を守る	A
	騒音・振動測定を定期的に行い、基準を守る	A
	特別管理産業廃棄物の管理を継続的に行う	A
	材料および副資材の購入について使用禁止化学物質の含有管理を行う	A
CO2の削減	CO2排出量を売上げ原単位で2009年度対比1%削減する	B
産業廃棄物の削減	産業廃棄物の排出量を売上げ原単位で2009年度対比1%削減する	B
リサイクル化の推進	リサイクル率を98%以上で継続する	A
省資源の推進	材料在庫金額を前年対比で20%削減する	A
環境配慮型製品の開発	環境配慮型製品の開発を行う	A
グリーン購入の推進	事務用品などの購入品はグリーン購入ガイドラインに準じて行う	A

CO2の削減

CO2排出量においてはグループ全体で前年比100.6%とほぼ横ばいの結果となりました。

特に夏場の電気使用量を抑えるために、いち早くスーパークールビズを実施し、全オフィスの節電につとめました。工場関連では、電気使用量のバランスが偏らないような生産シフトに変更し、電力のピーク時にも出来るだけ使用を抑えるよう警報機を設置するなどして徹底した節電を心がけました。

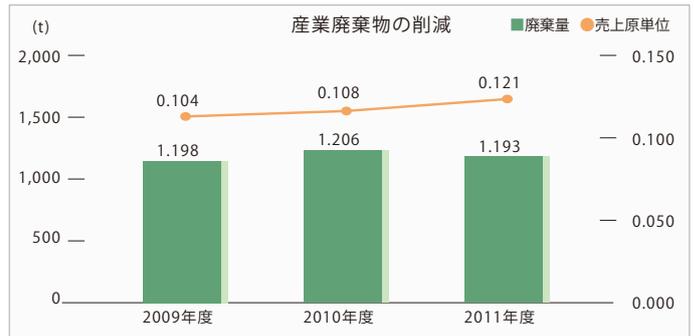
CO2排出量売上原単位目標は、残念ながら達成率85.2%と未達成の結果となりました。



産業廃棄物の削減

今年度の産業廃棄物排出量売上原単位目標は、達成率86.1%と未達成に終わりました。

排出量は、前年対比98.9%と僅かながら減少させることが出来ました。リサイクル率は、シーレックスグループ全体で98%と大変高い数値を維持できています。しかし、さらに細かく分別することで廃棄物を有価物にすることが出来ることが分かりました。廃棄物を減らすために自分たちに何が出来るか？日々、工夫をしながら取り組んでいます。



その他リデュース

ガソリン使用量の削減



水道使用量の削減



複合機使用回数の削減



水質検査の実施

定期的に水質検査を実施し、水質の汚濁管理をしています。

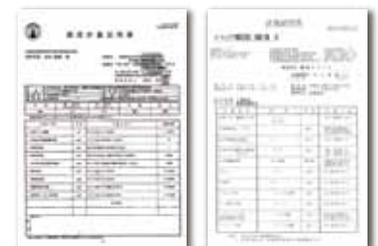
2011年度水質検査結果

<兵庫工場>

計量項目	単位	基準	結果
水素イオン濃度(PH)	-	5.8~8.6	7.3
浮遊物質質量(SS)	mg/L	130	1
化学的酸素消費量(COD)	mg/L	100	11
生物化学的酸素消費量(BOD)	mg/L	100	3.6
全リン	mg/L	16	2.2
大腸菌数	個/cm3	3,000	30未満
全窒素	mg/L	120	21
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	15	0.5未満
クロム	mg/L	0.35	0.02未満
フッ素化合物	mg/L	15	0.11

<東北工場>

計量項目	単位	基準	結果
水素イオン濃度(PH)	-	5.7~8.7	7.1
浮遊物質質量(SS)	mg/L	300	7
化学的酸素消費量(COD)	mg/L	100	27
ヨウ素消費量	mg/L	220	5未満
銅含有量	mg/L	3	0.02未満
亜鉛含有量	mg/L	5	0.01未満
溶解性鉄含有量	mg/L	10	0.02未満
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	5	1未満
溶解性マンガン含有量	mg/L	10	0.01未満



●水質管理報告書